

# 令和7年度第21回ヨコハマeアンケート 横浜の農景観に関するアンケート

実施期間 令和8年1月9日（金）から1月19日（月）

事業所管課 みどり環境局 農政推進課

回答者数 1,306人（回答率：26.0%）

【参考】eアンケートメンバー数 5,020人（1月9日時点）

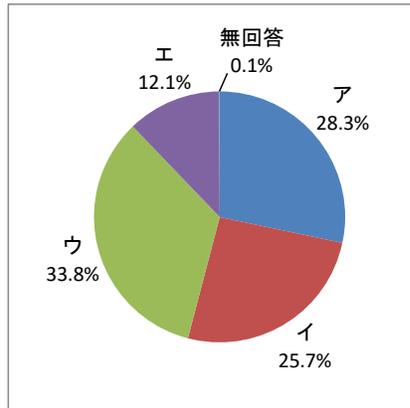
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	2 (0.2%)	14 (1.1%)	76 (5.8%)	156 (11.9%)	349 (26.7%)	403 (30.9%)	302 (23.1%)	1,302 (99.7%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)
計	2 (0.2%)	15 (1.2%)	76 (5.8%)	156 (11.9%)	350 (26.8%)	405 (31.0%)	302 (23.1%)	1,306 (100.0%)

**Q1 横浜市内に田んぼや畑などの「農景観」が広がっている場所があることをご存知ですか。（単一選択）**

n = 1,306

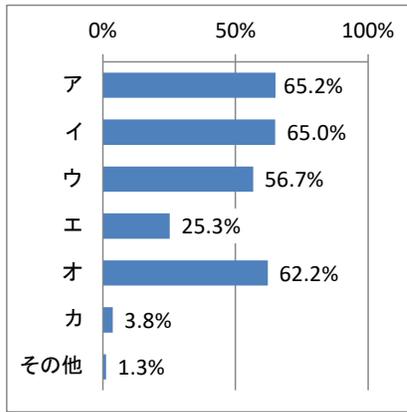
ア	よく知っており、身近に感じている	28.3%	370
イ	知っており、時々訪れたり見かけたりする	25.7%	336
ウ	知っているが、あまり馴染みはない	33.8%	441
エ	ほとんど知らない	12.1%	158
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,306



**Q2** 横浜の「農景観」にどのような価値があると感じますか。  
 ※「カ 特に価値は感じない」を選択した方は、他の項目を選択しないでください。  
 (複数選択可)

n = 1,306

ア	新鮮な野菜や果物などが手に入ること	65.2%	851
イ	やすらぎや潤い、季節の移ろいを感じさせてくれること	65.0%	849
ウ	子どもたちの自然学習や食育の場になること	56.7%	740
エ	災害が発生した際の避難場所など、防災の役割を担うこと	25.3%	330
オ	多様な生き物のすみかとなり、生態系を豊かにすること	62.2%	812
カ	特に価値は感じない	3.8%	49
その他		1.3%	17



その他(抜粋)

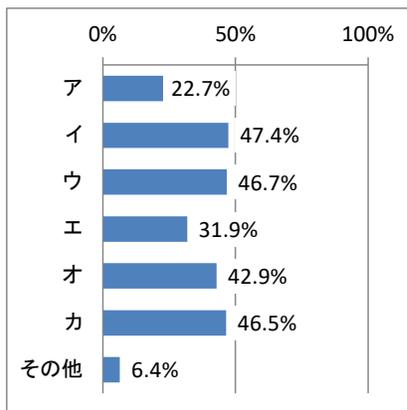
横浜はみなとみらいのような洗練された都市のように思われがちだが、都会でありながら田舎なところもあり、ホッとする。

今まで「農景観」という言葉すら知らなかったのので、その価値は考えてみないと、よく分かりません。

**Q3** 「農景観」について、特に横浜らしいと感じる要素はどれですか。  
 (複数選択可)

n = 1,306

ア	広々とした水田や畑などのオープンスペースが保たれていること	22.7%	297
イ	樹林地と田畑が一体となった「谷戸(やと)」の景観があること	47.4%	619
ウ	季節ごとに作物が育ち、風景に彩りがあること	46.7%	610
エ	農家の人が実際に作業しているなど、農業の営みが感じられること	31.9%	416
オ	野菜や果物の収穫ができる農園など農とふれあう場があること	42.9%	560
カ	新鮮な野菜などを購入できる直売所が近くにあること	46.5%	607
その他		6.4%	84



その他(抜粋)

緑豊かな伝統的な風景と、みなとみらいや新港地区のような近代的な風景との両方が備わっているところ。

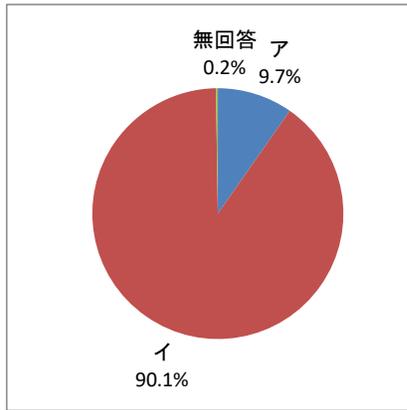
特段横浜らしいと感じる要素はない 選択肢に上げられていることは特に横浜でなくてもよくある事なので そもそも 横浜らしいということにならないのではないかと。

特に横浜らしさは微塵も感じない。横浜産の野菜も近隣のスーパー等で全然見かけない。販路が少ないのではないかと。収穫体験できる場所も認知度が低く、大抵の需要は他市に持っていわれていると思われる。

**Q4** (横浜市では、「農景観」を守る様々な取組を行っており、その取組に関する質問です)  
 横浜市が「農景観」を守るための取組の一つとして、住宅敷地内に建っている農業用施設(倉庫など)用地部分の土地固定資産税を軽減する制度を実施していることをご存知でしたか。  
 【参考】「横浜みどりアップ計画 [2024-2028]」30ページ  
 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる 概要・事業1「良好な農景観の保全」  
[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori\\_up/midori2024.files/midori2024-keikaku1-part10.pdf](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori_up/midori2024.files/midori2024-keikaku1-part10.pdf)  
 (単一選択)

n = 1,306

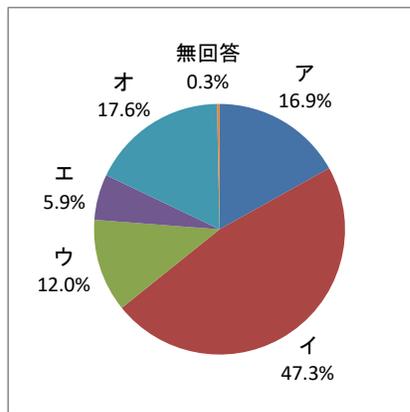
ア	知っていた	9.7%	126
イ	知らなかった	90.1%	1,177
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,306



**Q5** 「農景観」を守るための方法の一つとして、住宅敷地内に建っている農業用施設(倉庫など)用地部分の土地固定資産税を軽減する制度を、あなたはどのように思いますか。  
 (単一選択)

n = 1,306

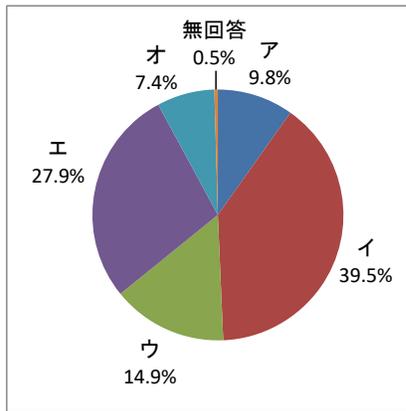
ア	農景観保全の効果が高く、さらに充実させるべき	16.9%	221
イ	農景観保全の効果があり、このまま継続すべき	47.3%	618
ウ	農景観保全の効果が疑問なので、見直すべき	12.0%	157
エ	税金の制度として適切でないので、やめるべき	5.9%	77
オ	よくわからない	17.6%	230
無回答		0.3%	3
		100.0%	1,306



**Q6** 横浜の貴重な「農景観」を維持・向上させていくために、あなたの考えに最も近いものを1つだけお選びください。  
(単一選択)

n = 1,306

ア	土地を守るための奨励金や、土地の税金を安くするなどの直接的な支援を重視すべき	9.8%	128
イ	農家の税負担を軽くしたり、新しい農家を育てるなど、「人」への支援を重視すべき	39.5%	516
ウ	農作業体験や憩いの場を増やし、市民が農地の良さに共感する機会を重視すべき	14.9%	194
エ	横浜産の野菜を広く販売し、市民が「買う」ことで農家を支える仕組みを重視すべき	27.9%	365
オ	特に意見はない	7.4%	97
無回答		0.5%	6
		100.0%	1,306



**Q7** 横浜の「農景観」や住宅敷地内に建っている農業用施設(倉庫など)用地部分の土地固定資産税を軽減する制度の施策について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。  
(自由意見)

(抜粋)

<p>公共事業に実施による移転世帯などには一定期間の軽減措置が必要だと思いますが、農景観という観点のみから税制度に優遇措置を設けるのは不公平感を生じさせると思います。</p>
<p>この取組についてこのアンケートで知りました。海岸の風景と農景観の両方を持った横浜はとても良いものを持っていると思います。そういった環境を維持して行くためには中小規模の農業を営む方を横浜は応援して行くことが大切です。この取組みについてもっと多くの方に知ってもらいたいと思います。</p>
<p>横浜の農景観を維持するために税金を使うことに疑問を感じる。市内の市街地部に住んでいる人にとっては農景観と関わりがなく、平等な税金の使われ方がされていないと不満に思う。また「農景観」自体が、地方や都市部の郊外でよく見る普遍的な風景であり、横浜固有の風景・魅力としては理解しづらい。税金の使い道としての農家支援は、横浜市全体において優先度は低いと思う。一方で、農業への就業を志望する知人は身近に何人かいるため、そのような人たちが躓いている部分への具体的なサポート(農家とのマッチング、作物の育て方のノウハウ、チャネルや農家ネットワークの共有など)を充実できれば良いと思った。</p>
<p>制度の存在自体は知らなかった 趣旨は理解できるが、実効面で果たして有効なのか、単なる節税の一手段なのか、その実態と有効性を再吟味すべき制度だと思う。実際に現在も農業に従事している方であれば、制度の有効性を理解できるが、既に農業をやめている方で、形式的に当該施設が残っていて、制度がそのまま適用されている例が少なくないのではと想像する</p>
<p>土地固定資産税の軽減は結局のところ資産家の税金対策として使われているだけで、本質的な農景観の活性化につながっていないと感じます。(農地であるアピールとして多少何か植えたりしているが、ほとんど遊休地と変わらない農地が近隣にありました。) 固定資産税を軽減するのではなく、農作物を販売した際に販売物の税軽減をする方が積極的な農景観活性化につながると考えますのでご一考いただけましたら幸いです。</p>
<p>現行制度の継続が望ましいです。</p>
<p>地産地消をめざす為にも固定資産税の軽減は大賛成です。</p>
<p>とても良い制度だと思います。地元をウォーキングする際、農家さんが多くある地域を歩くと広い敷地に農具等が入っている小屋を多く見かけます。いつも固定資産税高いだろうな、農家継続厳しいだろうなと思いながら通っていました。この様な軽減制度あって安心しました。</p>